

一般社団法人OneLife ワンライフ牧の里スポーツパーク

記入年月日:令和 1年 10月 1日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	1	0	3	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	25	1	0	4	良いかなと思う。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21	2	0	5	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26	1	0	2	天井が高く、開放感があって良い。少々照明が暗い印象がある。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	29	0	0	0	
	6 個別支援計画には、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	28	1	0	1	連絡帳を見させて頂いている限り一人一人に合った支援なのかな。いつも新味になって計画を考えて下さっている。
	7 個別支援計画に沿った支援が行われているか	27	1	0	1	水泳では、進級テストを設けて、色々新たな試みをして下さっている。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	22	6	0	1	月に1回でも他の物も体験できると良い→体育教室や土日等の機会に取り入れていきたいと思います。
	9 保育所や学童等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	7	2	15	どのような活動があるか分からない→キャンプやBBQ等での交流の様子を通信や配布物、SNS等でお伝えしていきます。
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	3	0	0	
	11 ガイドラインののねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	27	1	0	0	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)が行われているか	11	6	5	6	先輩ママさんの茶話会は、とても参考になった。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	27	3	0	0	連絡帳でできていると思う。送迎の度に、また連絡帳で毎回報告して下さいありがとうございます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	5	3	0	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	7	3	6	父母の会等、年に一回で良いのでやって頂けたら嬉しい。→保護者様参加型の研修や茶話会等の後に、父母の会を開催できたらと思います。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	24	2	1	2	毎回いろいろ考えて下さり頭が下がる。
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	2	1	3		

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	27	0	0	1	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	22	4	0	2	個人情報の流出には、気を引き締めて取り組んでまいります。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	11	6	0	11	防災訓練があると良い→現在、月に1度防災を実施しております。すべての利用児様が毎月防災訓練を経験することは難しいですが、SNS等々を通じて防災訓練時の情報を共有していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	5	0	12	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	27	1	0	0	
	23	事業所の支援に満足しているか	25	3	0	0	

## その他コメント記入欄

友達もでき、楽しく通うことができている。これからもいろいろなスポーツにチャレンジしてほしい。スポーツを通じて、
心も体も健やかに育ってほしいです。いつも通所を楽しみにしています。子どもの事をしっかりと把握して下さっているのが安心です。
ワンライフに慣れてくると課外活動の参加もできるかなと考えています。「ワンライフさん、良くして下さいな」と実感
小学生の頃からずっと見て下さっている貴重な存在のワンライフです。体を動かす機会が増え、子供も楽しみに通っています。
→たくさんのご感謝のお言葉をいただきありがとうございます。今後とも、ご利用していただけるよう努めてまいります。
送迎時に、もう少し活動の詳細を教えていただくと参考になります。→活動の内容をお伝えできるよう努めてまいります。
アンケート等は、封筒等で見えないような配慮があると記入しやすいと思います。→封筒等を使用し、記入しやすいように配慮致します。
普段の活動に避難訓練を取り入れることは難しいと思いますが定期的にまたは長期休みにやるのはどうでしょうか？
保護者も、災害時にどうしたら良いかわからないので不安です。→HPやSNSを利用して情報を保護様に共有できるよう環境を整え、
保護者様が安心できるように考察していきます。

ご協力ありがとうございました。

一般社団法人OneLife ワンライフ牧の里スポーツパーク

保護者等向け

児発 評価表

令和1年度 児発のご利用はございませんでした。

事業者向け

放デイ 自己評価表

一般社団法人One Life ワンライフ牧の里スポーツパー

記入年月日:令和 1年 10月 1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	長期休みの休憩時間の確保→事前に休憩する順番を決めておく。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	2	環境整備→ロッカーに名前を付けたり、水筒を置く場所を分かりやすくしたりする。児童の導線を確認しながら配置する。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	第三者評価→実施はしていないが資料を収集している。また、部会や研修時に情報を集めている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	5	0	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	個別支援計画の共有方法→朝礼時に周知する時間を設けたり、個別支援をまとめたファイルを作成し見やすく工夫したりする。
	12	個別支援計画には、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1	
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか	4	1	個別支援計画に沿った支援→朝礼時に周知し、大切な事は複数回話し合う。事業所会議で情報共有を図る。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	5	0	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	支援終了後には、支援の振り返りが→時間を設けて行っていく。事業所会議等で振り返りを行う。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1	4	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	4	現在、医療的ケアが必要な児童や重症心身障がいのある児童は、利用しておりません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	3	現在、医療的ケアが必要な児童や重症心身障がいのある児童は、利用しておりません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)、学童等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	5	現在、就学児は、利用しておりません。
	26	移行支援として、学校、就労先等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	4	学校への送迎時に情報共有を行うが進級・進学先とは密に情報共有が出来ていない。
	27	他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	
	28	保育所や学童等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	0	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	0	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	2	ペアレント・トレーニングの知識→スタッフ自身が深く考えることが出来るよう研修や講座等の機会を設け理解を深め実践していきたい。臨床心理士から情報を得ていく。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	
	33	ガイドラインのねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	5	0	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	常日頃から送迎時や連絡ノート等で保護者様との信頼関係を築いき、意思の疎通を図る。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5	

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	非常時における周知→月に一度避難訓練を行っているのでHPやSNS等に訓練の様子を記載し、周知を図る。また、半年に数回スタッフにて仮実践を行い経験を積んでいく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	指示書について→定期的に行う保護者面談時に、指示書の有無を確認する。連絡帳のみの報告は受け入れず記録の残る物を提出してもらうようにする。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	0	

## 事業者向け

## 児童 自己評価表

一般社団法人One Life ワンライフ牧の里スポーツパー

記入年月日:令和 1年 10月 1日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	0	長期休みの休憩時間の確保→事前に休憩する順番を決めておく。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	2	環境整備→ロッカーに名前を付けたり、水筒を置く場所を分かりやすくしたりする。児童の導線を確認しながら配置する。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	第三者評価→実施はしていないが資料を収集している。また、部会や研修時に情報を集めている。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	5	0	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	個別支援計画の共有方法→朝礼時に周知する時間を設けたり、個別支援をまとめたファイルを作成し見やすく工夫したりする。
	12	個別支援計画には、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1	
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか	4	1	個別支援計画に沿った支援→朝礼時に周知し、大切な事は複数回話し合う。事業所会議で情報共有を図る。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	5	0	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	支援終了後には、支援の振り返りが→時間を設けて行っていく。事業所会議等で振り返りを行う。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1	4	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	4	現在、医療的ケアが必要な児童や重症心身障がいのある児童は、利用しておりません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	2	3	現在、医療的ケアが必要な児童や重症心身障がいのある児童は、利用しておりません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)、学童等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	5	現在、就学児は、利用しておりません。
	26	移行支援として、学校、就労先等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	4	学校への送迎時に情報共有を行うが進級・進学先とは密に情報共有が出来ていない。
	27	他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	
	28	保育所や学童等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	0	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	0	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	2	ペアレント・トレーニングの知識→スタッフ自身が深く考えることが出来るよう研修や講座等の機会を設け理解を深め実践していきたい。臨床心理士から情報を得ていく。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	
	33	ガイドラインのねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	5	0	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	常日頃から送迎時や連絡ノート等で保護者様との信頼関係を築いき、意思の疎通を図る。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5	



非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	非常時における周知→月に一度避難訓練を行っているのでHPやSNS等に訓練の様子を記載し、周知を図る。また、半年に数回スタッフにて仮実践を行い経験を積んでいく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	指示書について→定期的に行う保護者面談時に、指示書の有無を確認する。連絡帳のみの報告は受け入れず記録の残る物を提出してもらうようにする。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	0	